

関西ものづくり新撰 2016

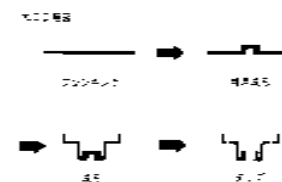
環境・省エネ 板鍛造・タップ加工を組込むプレス一貫加工



製品・技術の名称 板鍛造とタップ加工を組込んだプレス一貫加工による、
ハイブリッド自動車ニッケル水素蓄電池用端子部品

概要

本製品はハイブリッド自動車の車載用ニッケル水素蓄電池の端子部品として使用されており、天面に電池モジュールを接続するためのM6 タップが開けられた形状です。当初は切削加工品やM6 ナットを溶接した部品を使用されていましたが、材料・工数とも無駄が多くあったため、板材からのプレス一貫加工による製品の開発に取り組みました。工法としてはタップ部に必要な肉厚部形状を、板材から増肉工法を用いて製品形状とし、さらにタップ加工については転造タップを採用することで切削屑が発生することなく、工程内にタップ加工を組込むことで、プレス一貫加工での生産を実現した製品となっています。



ここがポイント!

ハイブリッド自動車用ニッケル水素蓄電池の端子部品。切削加工からプレス一貫加工に工法を転換し、使用材料量と工数の削減を実現。

参考価格： ※お客様の要望に応じて対応させていただくため要相談

企業 PROFILE



日伸工業株式会社

代表取締役社長：清水 貴之
滋賀県大津市月輪1-1-1
Tel：077-545-3011 / Fax：077-543-2451
<http://www.nissinjpn.co.jp/>

企業からの一言 / PR ポイント

本製品は環境・省エネ対応として注目されているハイブリッド自動車に使われている部品であり、プレス一貫加工化することでコスト削減を実現した製品です。今後も様々な案件のプレス加工化に貢献していきます。